

2021 年 2 月 1 日施行

## 第一級陸上特殊無線技士養成課程オンライン規約

### 第 1 条 （適用範囲）

第一級陸上特殊無線技士養成課程オンライン規約（以下「本規約」という。）は、株式会社ブレーションネット(以下「乙」という。)が提供する第一級陸上特殊無線技士養成課程に関する講習(以下「本講習」という。)を受講するお客様のうち、乙によって、インターネット回線を利用した方法による本講習(以下「オンライン講習」という。)の受講を認められたお客様（以下「甲」という。）が、オンライン講習を受講する場合に適用する。

### 第 2 条 （本規約に基づく同意）

甲は、本規約に基づく義務を負うものとし、本講習受講契約の成立時、またはオンライン講習の受講開始時をもって、本規約を確認し、本規約の内容に同意したものとする。

### 第 3 条 （外部サービスの利用）

甲は、オンライン講習が、乙が指定する Web 会議システム等の外部サービス（以下「外部サービス」という。）を用いて実施されることに同意する。

2 甲は、オンライン講習を受講するために必要な機材及び環境（パソコン、タブレット、Web カメラ、およびマイク等のハードウェアならびにソフトウェア、インターネット等の通信回線）を自己の責任と費用負担において準備する。

3 オンライン講習が、乙の指定する外部サービスおよび乙が当該外部サービス業者との間で交わしたライセンス契約に基づく外部サービスの利用により実施される場合、甲は、下記の事項を確認し、同意したものとする。

- (1) 甲は、本規約以外に、外部サービスの運営者が別途定める各規約、ガイドラインを遵守すること。
- (2) 乙が、甲の受講確認や品質保持・向上等を目的として、甲が受講するオンライン講習の録音・録画等を行うこと及びチャットの履歴等も含めた、甲のオンライン講習の受講記録(以下「受講記録」という。)を、監視および保管できること。
- (3) 甲が、オンライン講習受講時に外部サービスにログインする際、乙が指定した氏名（管理番号）にてログインすること。
- (4) 乙が、甲に対し、オンライン講習の開催に関して、電子メールやチャット等、乙の定める方法による通知をし、また、必要に応じてアンケートや理解度確認テスト等を実施するこ

と。

- (5) 乙が、甲の受講記録に対して分析及び資料作成を行い、第三者に対して開示できること。
- (6) 甲が本規約に違反した場合、違反内容や違反が行われた記録等を第三者に対して開示できること。

#### 第4条（禁止事項）

甲は、オンライン講習の受講前、受講中、受講後を問わず、以下の各号の内容に該当する行為を行ってはならない。また、第三者に行わせてはならない。

- (1) 乙の事前の書面による承諾なく、オンライン講習を録画、録音、写真撮影、またはそれに準ずる行為（ソフトウェア等を介し、研修中の音声・画像・動画等ダウンロードする行為等を含む）
- (2) 乙の事前の書面による承諾なく、オンライン講習において投影または配布するテキスト等の複写、複製、転載、売買、引用、編集、改変、翻訳、翻案、配信、または第三者へ開示等をする行為
- (3) 乙、他の受講者または第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、その他の権利または利益を侵害し、またはそれらのおそれのある行為
- (4) 乙、オンライン講習のプログラム、オンライン講習の講義を担当する講師または他の受講者を誹謗中傷し、または名誉もしくは信用を棄損する行為
- (5) コンピュータ・ウィルス、マルウェア等、その他有害なプログラムを含む情報をオンライン講習に関連して送信する行為
- (6) 乙から配布されたオンライン講習を受講するための URL または個別の ID・パスワード等を第三者に配布、貸与、譲渡、売買、または名義変更する行為
- (7) 乙から配布されたオンライン講習を受講するための URL または個別の ID・パスワード等を利用し、甲以外の者が甲に成りすます行為
- (8) 上記各号の他、法令もしくは公序良俗に違反し、または他人に不利益を与える行為、またはオンライン講習の運営・進行を妨げるおそれのある行為、または合理的な理由により乙が不適切と判断する行為
- (9) 理由に関わらず、規定のオンライン講習時間に入室せず、所要の受講時間数を満たさない行為

2 乙は、甲の行為が前項各号いずれかに該当すると判断した場合は、甲への事前の通知なしに、甲に対するオンライン講習の受講停止、取り消し、オンライン講習自体の中断または中止、その他乙が適当と判断する措置を講ずることができる。

3 甲が本規約に違反したことにより、乙が何らかの損害を被った場合、乙は甲に対し相応の損

害賠償請求その他法的措置をとることができる。

## 第5条 （免責事項）

甲のインターネット回線等の環境、その他情報機器の状態、または乙の予期せぬ理由により、コンテンツの中断、速度低下、障害、停止もしくは利用不能、または中止等の事態等が発生した場合、これにより甲に生じた損害または不利益について、乙は一切の責任を負わないものとする。

2 オンライン講習の実施において利用する外部サービスに関する相談、問い合わせ等について、乙は一切対応する義務を負わないものとする。また、外部サービスの不具合、サービス提供の中断もしくは停止、仕様変更、またはオンライン講習との連携の停止等が生じた場合、これにより甲に生じた損害または不利益について、乙は一切の責任を負わないものとする。

3 オンライン講習の実施に関連して甲と他の受講者を含む第三者との間で生じた取引、連絡および紛争等について、甲及び他の受講者を含む第三者に生じた損害または不利益について、乙は一切の責任を負わないものとする。

4 本規約第4条2項に基づき乙が行った措置により、甲に生じた損害または不利益について、乙は一切の責任を負わないものとする。

5 乙は、以下の各号に該当する場合に、甲に事前に通知することなくオンライン講習を中止または中断することができるものとする。この場合、これにより甲に生じた損害または不利益について、その損害または不利益が、乙の故意または重大な過失による中止または中断と相当因果関係を有するものである場合を除き、乙は一切の責任を負わないものとする。

- (1) 乙が相当と認める安全対策を講じたにもかかわらず、通信機器、通信回線またはシステム等に障害が生じ停止した場合
- (2) 乙が相当と認める安全対策を講じたにもかかわらず、防御が困難な第三者からの不正アクセスハッキング等のセキュリティ事故が発生した場合
- (3) 災害・事変、裁判所等公的機関の措置等のやむをえない事由が生じた場合
- (4) その他、乙が停止中断を必要と判断した場合

## 第6条 （研修規約の変更）

乙は、必要に応じて本規約の内容の全部または一部を変更できるものとする。

2 甲乙間での本規約に基づく契約の締結後、前項の変更を行う場合、乙は甲に対して変更内容を、書面の送付、または電子メールの送信、乙の Web サイト (URL: <https://www.brainnet.co.jp/>)

への掲載等のうち、乙が適当と判断する方法にて通知できるものとし、その変更内容が合理的なものである限り、その通知した時点から甲と乙との間で、変更後の本規約の効力が生じるものとする。

- 3 甲が、本規約の変更の効力が生じた後にオンライン研修を利用する場合には、変更後の本規約に記載されている内容を確認し、変更後の本規約の内容に同意したものとする。